

政策名	3夢のふくらむ港	施策推進 責任者	総務部長 港営部長
基本施策名	04うるおいと魅力のある港湾空間の形成		
個別施策名	15効果的な港のPR活動をする		

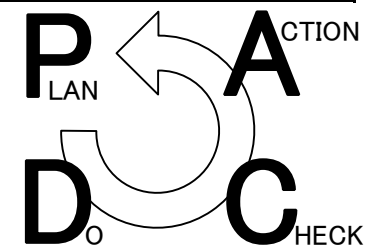
1. PLAN(目的・内容)

目的	サービスの対象者(誰のために)	県市民、来港者、港湾関係者					
	サービスの対象物(何を)	名古屋港					
	意図(どういう状態にしたいのか)	親しんでもらい、関心を高めてもらう					
内容	これまでイベントや情報発信によって名古屋港の知名度の向上、役割や魅力の周知などをしてきました。今後多様なニーズに対応するためロケーションを活かしたイベント等の誘致や情報誌への情報提供数を増やすなど、PR活動を効果的に行い、より多くの人に名古屋港に親しんでもらい、関心を高めていただけるようにしていきます。						
目標	名古屋港の主なイベント(本組合主催)の来港者数49万人(平成20年度値:42万人)を目指します。	目標達成に影響する外的要因等 イベント時の天候、周年事業の開催(H19:開港百周年)					
成果指標名		単位	実績			目標	指標の説明(式)
			H19年度	H20年度	H21年度	H24年度	
名古屋港の主なイベント 来港者数(管理組合主催)	実績 目標	万人	43	42	42	49	
	達成率	%	87.8	85.7	85.7		
名古屋港ホームページへの アクセス数	実績 目標	件	2,815,006	2,862,567	2,622,943	3,000,000	
	達成率	%	93.8	95.4	87.4		

4. ACTION(取組)

取組の方向性				
成果	拡大			
	維持		○	
	縮小			
		縮小	維持	拡大
コスト				

判断の理由
名古屋港の開発、利用の促進のためには、広く住民、港湾利用者へ情報発信し、名古屋港への理解を深めてもらうことが重要です。ただしそのためには、限られた予算内で創意工夫を凝らし、効果的な情報発信を継続する必要があります。



3. CHECK(個別施策の実現に向けた今後の展開方向)

現状における課題認識	
<ul style="list-style-type: none"> 事務事業の成果として参加者数などの数値は出てきますが、それが港への関心を高めるといふ施策目的にどれだけ寄与しているかが見えにくい事務事業が多い状況になっています。 ホームページを始め、現在の各媒体による情報発信の質を充実するとともに、効果的なPR方法の一つとしてメディア等への露出度をより高める必要があります。 	
構成事務事業の適正性 (事務事業の構成内容の妥当性)	
<ul style="list-style-type: none"> 雑誌「名古屋港」は、その機関誌的性格を踏まえた事業目的の再検討を行います。 	
今後の展開方向 (新規事業の創出、事務事業の見直し等)	
<ul style="list-style-type: none"> 参加者の意見や費用対効果により、実施事業の内容の見直しを図ります。 報道機関だけでなく、情報誌等へも引き続き積極的に情報提供を行います。 新たなPR手法の一つとして、電子ポスターの活用を図っていきます。 自らによるイベント実施はもちろん、他団体・企業による港のイベントを促進するなど、マスコミにも多く取り上げられるよう、より効果的なPRノウハウを蓄積していきます。 	

2. DO(個別施策を構成する事務事業の今後の方向性)

重点化	事務事業名(コード)	事務事業の概要	主な成果指標 又は活動指標 (単位)	成果・事業費(千円・人件費込)				目標値 (目標年度)	21年度 末までの 状況	今後の方向性		判断の理由
				H19年度	H20年度	H21年度	H22年度			事務事業 の 方向性	取組の方向性	
				実績		目標						
決算額		決算見込額		予算額								
	帆船等の寄港誘致と一般公開(3041501)	練習帆船・汽船、南極観測船等の海事海洋に関する船舶を招致し、一般公開、体験乗船等を実施します。	船舶一般公開見学者数(人)	23,123	5,833	3,584	9,500	11,000	遅れ	継続	➡➡	一般公開見学者数増加に向け周知方法等の強化が必要なため。
	海の日名古屋みなと祭の開催(3041502)	海の日名古屋みなと祭協賛会の事務局を担当し、総会の開催、各行事の調整、警備計画の作成等を行います。行政、団体、地域が役割を分担し、実施します。	みなと祭の来港者数(万人)	35	39	39	40	40	順調	継続	➡➡	概ね目標値を満たしているため。
○	印刷物・広報番組・広報紙によるPR(3041503)	印刷物・広報番組・広報紙の作成により名古屋港情報を発信します。	広報番組視聴率(%)	2.3	2.3	3.1	3.1	3.1	順調	継続	➡➡	目標値は満たしていますが、活用目的に応じた情報発信手法のさらなる見直しも必要なため。
	名古屋港のホームページの運営(3041504)	ホームページに名古屋港の最新情報を掲載します。	アクセス件数(件)	2,815,006	2,862,567	2,662,943	2,700,000	2,700,000	順調	継続	➡➡	概ね目標値を満たしているため。
	名古屋港体験ツアーの開催(3041505)	港務艇「ぼーとおぶなごや2」により、海上から名古屋港の現状を紹介します。	年間参加者数(人)	881	530	504	554	554	順調	継続	➡➡	応募による乗船予定者(決定者)は定数に達しているため。
	キャラクターを活用した名古屋港のPR(3041506)	名古屋港のマスコットキャラクター「ポータン・ミータン」は、名古屋港開港100周年記念事業の一環として誕生し、現在も「名古屋港のお知らせ隊長」として活躍しています。親しみやすい「ポータン・ミータン」を活用し、幅広く名古屋港のPRを行います。	イベント参加数(件)	23	35	30	30	40	遅れ	継続	➡➡	イベント参加行事が固定化しつつある中、今後は費用対効果を見極め参加イベントの精査、目標値の見直しを行い、効果的なPR活動を行うことが重要なため。
	客船誘致の推進(3041507)	名古屋港へ客船が来るよう誘致します。	客船入港隻数(外航・内航含む)(隻)	29	35	30	35	35	順調	継続	➡➡	概ね目標値を満たしているため。
	雑誌「名古屋港」の発行(3041508)	名古屋港の関係情報・海外の港湾情報・船会社の動向など幅広い情報発信を行います。	発行部数(部)	16,000	12,000	12,000	12,000	12,000	順調	継続	➡➡	継続的に目標値を満たしているため。
	国際航路協会(PIANC)125周年記念事業の支援(3041509)	港湾・航路等の技術的課題に関する調査研究や開発途上国への技術支援などを行う国際航路協会(PIANC:本部ベルギー、1885年設立)の設立125周年の名古屋で開催されるアジア地区の記念事業に際し開催地事務局として関係者調整を行います。	記念事業全体プログラムへの参加者数(人)				200	200(H22)	順調	終了	➡➡	H22年度実施事業であるため。
施策コスト(事業費合計)				114,952	111,246	116,726	154,426					

注)事業費は総事業費から本組合負担分を抽出して計上しています。

注)目標値欄の「継続事業」は完了年度を定めず行う事業です。この場合の目標値及び目標年度は、原則としてH24年度の中間目標として設定しています。